

世情と振り返る 東京のりもの学会 10年史

東京のりもの学会が最初に開かれてから9年、主催団体であるQDATが発足してから11年の歳月が流れました。各年毎の世情と公共交通・旅行系ジャンル関連の動き、そして東京のりもの学会・QDATの活動について、各回の出展参加案内、当日パンフも含めて回顧してみます。開催当日の様子については巻頭カラー特集もご覧下さい。

1996年(平成8年)

内閣：村山富市・橋本龍太郎
クサール開発事業団 発足(1/15)
「大垣夜行」全車指定席化・「ムーンライトながら」へ(3/16)
東京臨海高速鉄道新木場ー東京レポート間開業(3/30)
東京ビッグサイトでは初開催のコミックマーケット(コミケ50)(8/3-4)
クサール開発事業団 コミケ51にてイベント初参加(12/29)

QDATの前身であるクサール開発事業団が発足した年です。この年の冬コミ(C51)がクサール開発事業団が初めて参加したイベントとなります。なにもかもが初めて(^^;で、「来てしまった・見てしまった・売ってしまった…」という状況でした。

この冬コミで「クサール開発事業団設立趣意書」を配布しました。

右は「クサールノート」(29ページ参照)に貼られた「設立趣意書」案文と、internet archiveからサルベージした趣意書の全文。



<クサール開発事業団・設立趣意書>

クサール開発事業団

●初めに「What's QDAT?」

本日は「クサール開発事業団」のブースに足を運び下さいましてありがとうございます。当団体は、東京にある某大学の鉄道研究会の有志で構成された、鉄道系に分類されるはずの(はずなのですが・・・まあ、肩の凝らない程度に^^) 同人サークルです。なぜ、大学鉄研の名を使わずにこの様な団体を作ったのかと申しますと、当団体設立の最終的な目標が「鉄道同人誌即売会 in 東京」を開催する事にあるからです。

●「鉄道同人誌即売会 in 東京」について

皆様もよくご存じかも知れませんが、既に大阪・名古屋、あるいは某第三セクター鉄道の車内等で、鉄道同人誌の即売会が開催されております。ところが、不思議なことに、同趣旨の即売会は、これまで関東圏では開かれたことがないように見受けられます。

関東圏でも立派に活動しておられる鉄道同人サークルは沢山いらっしゃいます。また、我々の仲間でもありません。また、それぞれ特色ある機関誌を発行されているところも沢山あります。特に、現在外販していない大学鉄研の機関誌の中には、非公衆のままではありながらも惜しい内容を誇る大学鉄研が数多く存在します。

そこで我々は、関東において、これら鉄道同人サークル・団体の皆さんの交流を深めることを主目的として、「鉄道同人誌即売会 in 東京」を開催することを提案いたします。

もちろん、関東に限らず、全国の鉄道同人サークル・団体の皆様にも、ぜひぜひ参加をお願いしたいと考えております。また、出来る限り一般にも広報活動をし、多くの同好の方に来ていただきたいと考えております。

ただ、参加していただける団体さんについて全く把握できていない現状では、「いつ、どこで、どのくらいの規模で」即売会を行えるのか?という質問には、残念ながらお答えすることは難しい状況です。しかし、中京・関西地区でできている事が、関東でできないということはないと、我々は信じております。少なくとも都内で、97年中の開催を目標に、現在準備を進めているところです。

なお、ゆくゆくは一年一回の開催が出来るようになれば・・・と考えております。

今後の情報に關しましては、お手紙や、インターネットのホームページ (URL <http://pioneer.bio.titech.ac.jp/titral/qdat.html>)、NIFTY Serve プロフィール (ID: VFF20602 / 大海原洋) などで提供させていただきます。

この件に關しまして、皆様の忌憚ない御意見、御協力をぜひお願いしたいと思います。なにしてこれから始めるお話ですから・・・、御意見などは下記の連絡先、あるいは直接、当ブースまでお願いいたします。

それでは、これからもよろしくお願いたします。
クサール開発事業団 (QDAT: Q'sarl Development Agency of Tokyo)

1997年(平成9年)

内閣：橋本龍太郎
消費税率 3%→5%にアップ(4/1)
秋田新幹線盛岡ー秋田間開業(3/22)
北越急行犀潟ー六日町間開業(3/22)
信越本線横川ー軽井沢間廃止(9/30)
北陸新幹線高崎ー長野間開業(10/1)

QDAT 設立の目的である「鉄道同人誌即売会 in 東京」の開催に向け、いよいよ具体化してきます。夏コミ直前にはイベント名称を「東京のりもの学会」と決定し、12月には開場・日程も決定し、周知・広報活動を進めました。

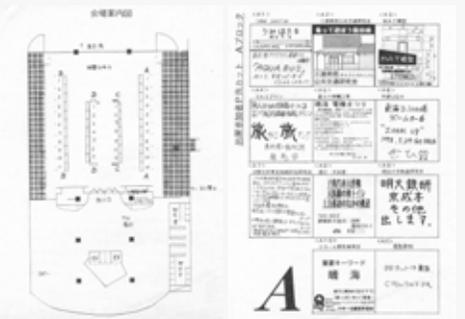
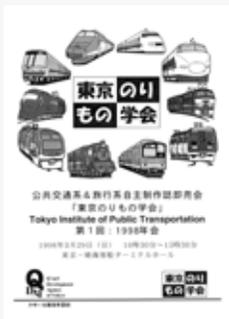
1998年(平成10年)

内閣：橋本龍太郎・小淵恵三
長野オリンピック(2/7-22)
東京のりもの学会第1回・1998年会 晴海客船ターミナルにて開催(3/29)
サークル名称をクサール開発事業団からQDATへと改称(4/1)
ドイツ ICE 脱線事故(6/3)
Windows98 日本語版 発売(7/25)
京浜急行空港線 延伸開業(11/18)

「東京のりもの学会」第1回・1998年会がいよいよ開催されます。

この年の4月1日をもってサークルの正式名称を「クサール開発事業団」から略称であった「QDAT」に変更しています。

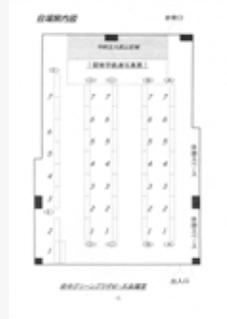
この年には「新京成チヴァンゲリオン」シリーズが発行されています。



1999年(平成11年)

内閣：小淵恵三
 携帯電話番号 11 柘化 (1/1)
 東京のりもの学会第2回・1999年会 府中グリーンプラザにて開催 (3/14)
 石原慎太郎都知事当選 (4/23)
 山形新幹線 山形～新庄間 開業 (12/4)
 2000年問題

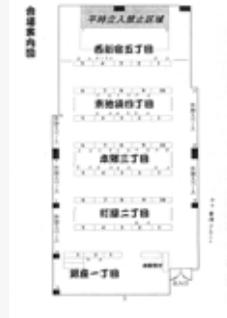
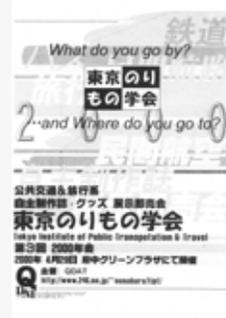
年末近くになるとミレニアムと2000年問題が話題になり、冬コミ(C57)は開催確保の都合から東館のみで12/24-26の三日間開催というクリスマスコミケになりました。



2000年(平成12年)

内閣：小淵恵三・森喜朗
 Windows2000 発売 (2/17)
 営団地下鉄日比谷線脱線衝突事故 (3/8)
 東京のりもの学会第3回・2000年会 府中グリーンプラザにて開催 (4/29)
 小淵前首相逝去 (5/14)
 営団地下鉄南北線全通・東急目黒線との相互直通運転開始 (9/26)
 都営地下鉄大江戸線全通 (12/12)

東京のりもの学会も3回目の開催、府中グリーンプラザでは2回目の開催となり、それなりに安定し始めた頃でしょう。第3回のみ何故か出席参加案内の表面が二種類ありました。



2001年(平成13年)

内閣：森喜朗・小泉純一郎
 C60(夏コミ)よりジャンルコード三桁化
 中央省庁再編 (1/6)
 東京のりもの学会第4回・2001年会 江戸東京博物館会議室にて開催 (4/8)
 アメリカ同時多発テロ事件 (9/11)
 WindowsXP 日本語版 発売 (11/16)
 東京近郊区間でSuica 運用開始 (11/18)

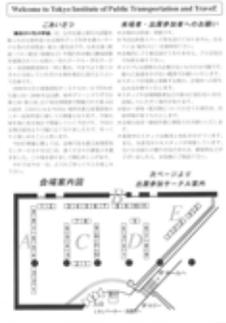
江戸東京博物館会議室は会場使用料が¥16,000(!)と格安であったものの、室内での飲食禁止、そもそも面積が不足しているなどデメリットの方が多く、極めて不評でした。第4回には「コミケットプレス」の参加もあり、同年夏発行のコミケットプレス14で「手作り即売会」として紹介されています。



2002年(平成14年)

東京のりもの学会第5回・2002年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(4/7)
 島津製作所 田中耕一氏 ノーベル化学賞受賞決定(10/8)
 東北新幹線盛岡-八戸間開業(12/1)
 東京臨海高速鉄道大崎-天王洲アイランド間開業・埼京線との相互直通運転開始(12/1)

この年以降、東京のりもの学会は都産貿浜松町館で開催されるようになりました。この回から6ジャンルの分類を行い、配置を行うようになりました。



2003年(平成15年)

宮脇俊三氏逝去 享年 76(2/26)
 営団地下鉄半蔵門線全通・東武伊勢崎線との相互直通運転開始(3/19)
 日本郵政公社 発足(4/1)
 東京のりもの学会第6回・2003年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(5/3)
 東海道新幹線品川駅 開業(10/1)

東京のりもの学会も第6回目の開催となり、更には都産貿での開催が2回目ということもあり、ようやく手慣れてきたという印象があります。



2004年(平成16年)

東急東横線横浜-桜木町間廃止・2/1 よりみなとみらい線と相互直通運転開始(1/30)
 九州新幹線新八代-鹿児島中央 開業(3/13)
 日本航空と日本エアシステムが経営統合(4/1)
 帝都高速度交通営団が民営化され、東京地下鉄に(4/1)
 東京のりもの学会第7回・2004年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(4/29)
 新潟県中越地震(10/23)

第7回で出展参加サークル数は丁度100サークル(直接参加89、委託参加11)に達します。都産貿での開催にも慣れ、会場内配置も第7回から第9回までほとんど変化は無く、或る意味安定期と言えます。



2005年(平成17年)

スロットちゃんオンリーイベント「おでかけしよーよ! Part.1」大阪市中央公会堂にて開催(2/11)
 愛知万博(3/25-9/25)
 日立電鉄、名鉄岐阜市内線 廃止(3/31)
 福岡山線脱線事故(4/25)
 東京のりもの学会第8回・2005年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(5/1)
 つくばエクスプレス開業(8/24)

大阪でスロットちゃんオンリーイベント「おでかけしよーよ!」開催など、鉄道系キャラクター、擬人化が話題になり始めた頃です。



2006年(平成18年)

内閣：小泉純一郎・安倍晋三
 神戸空港開港(2/16)
 スロットちゃんオンリーイベント「おでかけしよーよ! Part.2」、公共交通系・旅行系オンリーイベント「のりものコミュニティ」第1回、大阪・味覚糖 UHA 館にて開催(3/19)
 ゆりかもめ 有明-豊洲間延伸開業(3/27)
 東京のりもの学会第9回・2006年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(5/6)
 YS-11 が日本国内の定期路線から引退(9/30)
 コミックマーケット準備会前代表米澤嘉博氏逝去 享年 53(10/1)

「おでかけしよーよ!」に併せて「のりものコミュニティ」が開催されるようになりました。秋にはコミケット準備会代表の交代、そして翌日には米澤全代表の逝去という同人界での大きな動きがありました。



2007年(平成19年)

台湾高速鉄道 開業(1/5)
 WindowsVista 発売(1/30)
 スロットちゃんオンリーイベント「おでかけしよーよ! Part.3」、公共交通系・旅行系オンリーイベント「のりものコミュニティ」第2回、大阪・味覚糖 UHA 館にて開催(3/25)
 鹿島鉄道、くりはら田園鉄道 廃止(3/31)
 東京のりもの学会第10回・2007年会 都立産業貿易センター浜松町館にて開催(5/4)

休止がアナウンスされた事に伴い、出展参加申込数は大幅に増加し、都産貿2階としては限界とも言えるほどの詰め込み配置となりました。まだ一年の1/3しか経過していませんが、年度末にはいくつかの路線の廃止がありました。残りまだ8か月ありますが、どんな年になるのでしょうか。

